

認知症カフェ「うみまち茶屋」 昨年9月～スタートしました!

大潟区では、平成27年度から開始された「上越市地域支え合い事業」の一環として、地域団体「まちづくり大潟」さんや地域の関係機関、そして地域のボランティアの皆さまからご協力をいただき平成27年9月より認知症カフェ「うみまち茶屋」をスタートしました。

『うみまち茶屋』は、認知症の人やその家族、友人、そして地域の皆さまから気軽に足を運んでいただき、認知症について「話をする」「話を聞いてもらう」「認知症について知る」ことのできる場所として、月1回(第4金曜日)に大潟コミュニティプラザ2階で開店しています。

現在、全国の認知症高齢者は平成24年で462万人と推計されており、平成37年には約700万人、65歳以上の5人に1人に達することが見込まれています。今や認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気です。厚生労働省では、団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据え、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることのできる社会の実現を目指し、2015年1月に「認知症施策推進総合戦略」認知症高齢者等にやさしい地域作りに向けて(「新オレンジプラン」)を策定しました。認知症カフェも国の施策の一環として推進されている事業です。

「誰もが気軽に集える場所に」

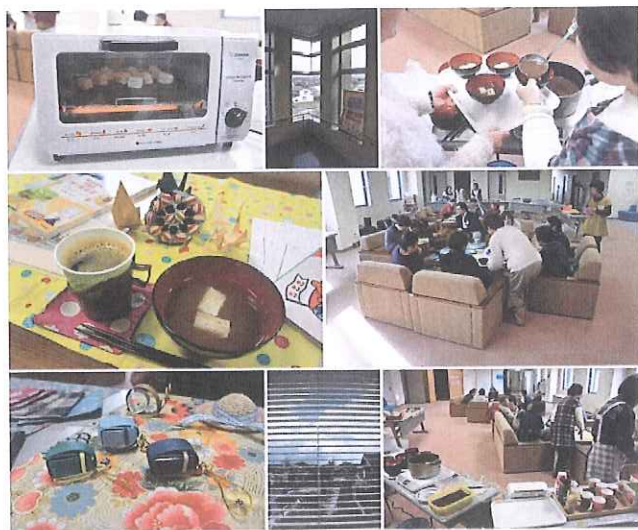
うみまち茶屋がスタートしてから今年の3月で7回目の開店となりました。おかげさまで毎回20名以上の方からご来店いただいております。馴染みの顔、新しい顔、回数を重ねるごとにたくさんの方の出会いやつながりの輪が広がり、認知症になってもあたたかい気持ちで支え合える地域に一歩一歩近づいているように感じます。

平成28年度は認知症の疾患はじめ予防、その他健康等に関する勉強会、その他イベントを企画しております。皆さん、どうぞお気軽に足を運んでください。お待ちしております。

～うみまち茶屋～
 (日 時) 毎月第4金曜日
 午後1時～4時：出入自由
 (場 所) 大潟コミプラ2階
 (参加費) 200円：お茶代込
 (送 迎) 200円：お茶代込
 ご希望に応じて送迎致します



大潟町小学校で認知症の勉強会をしました



去る12月4日(金)、上越市立大潟町小学校において、5年生80名を対象とした「認知症サポーター養成講座」を行いました。今回も「頸北・名立地区キャラバン・メイト連合会」の皆さんと、寸劇を交えながら子どもたちに認知症への理解を深めてもらいました。



だんだん広場好評継続中

介護予防教室だんだん広場は、大潟区の高齢者を対象に週1回、(3クラス総勢約100名)開講しています。午前中2時間を使い、脳トレーニング、専門家による介護予防体操等を行っています。見学受け付けております。お気軽にお声掛けください。



『地域包括支援センターうのはな苑』は上越市が設置している高齢者の総合相談窓口です
大潟保健センター内 025-535-1151

ボランティア募集

これからも地域の一員として元気に活躍していきたい！

そんな皆さんを応援するために、今年度よりしおさいの里等複合施設では積極的にボランティアさんを募集し、皆さんのお力をお借りしたいと思っています。

張り合いや生きがいを保ちたい、誰かのために何かしたい、自分の特技や趣味を活かしたい・・・皆さんの「元氣」をわけてください。

受付

地域包括支援センターうのはな苑

- ・ 受付
- ・ 登録にあたっての説明
- ・ ボランティア内容の希望の聞き取り



ボランティア登録

- ・ 登録用紙の記入
- ・ オリエンテーション
- ・ 内容と日程などの確認



ボランティアとして活動

- ・ 利用者さんと談話
 - ・ お茶の準備、片づけ
 - ・ 喫茶の開店
 - ・ ベッドのリネン交換
 - ・ レクリエーションの手伝い など
- ご希望をお聞きしながら調整します

～お申込み～

地域包括支援センターうのはな苑

☎ 025 - 535 - 1151

(平日8:30～17:30まで)

POINT CARD

特徴

ポイントカード制を導入して
ささやですが
「ありがとう」の気持ち
をお返しします

地域包括支援センターうのはな苑では、地域包括ケアシステム構築のための手立てのひとつとして、母体施設であるしおさいの里等複合施設の地域貢献活動と協働して、地域の元気な高齢者及び地域住民の皆さまの活躍の場をご提案します。

また、皆さまの意向や希望をお聞きしながら幅広い視点でのアドバイスやご提案を行っていきます。
どうぞお気軽にお声掛けください。

しおさいの里公式ホームページ

siosainosato.jp

うみまち通信

検索!